

DTCYで働くわたしの1日～多様な働き方～



長年の経験を活かし、サイバーの専門家としてセカンドキャリアを歩むマネジャーのリアルライフ

マネジャー

働く環境・魅力／多様な働き方／育児との両立／女性活躍



経営課題としてのサイバーセキュリティに挑むシニアマネジャーのリアルライフ

シニアマネジャー

働く環境・魅力／多様な働き方



製造業の現場からサイバーセキュリティへ：挑戦と成長を続けるアナリストのリアルライフ

アナリスト

働く環境・魅力／多様な働き方



自分に合った働き方を実現するシニアコンサルタントのリアルライフ

シニアコンサルタント

働く環境・魅力／多様な働き方／育児との両立／女性活躍



研究の社会実装を目指すサイバーセキュリティ研究職のリアルライフ

ジュニアスペシャリスト

働く環境・魅力／多様な働き方／チャレンジできる環境



育児とプライベートタイムのバランスを取りつつ働くシニアコンサルタントのリアルライフ

シニアコンサルタント

働く環境・魅力／多様な働き方／チャレンジできる環境／女性活躍／育休



サイバーインシデント対応のプロフェッショナルとして働く3児の父のリアルライフ

マネジャー

働く環境・魅力／多様な働き方／チャレンジできる環境／育休／多様な専門家との協働／育児との両立



大学卒業後に住み慣れたアメリカ、メキシコを離れ、社会人として日本で新たな生活を選んだ彼女のリアルライフとは

アナリスト

働く環境・魅力／多様な働き方／チャレンジできる環境／グローバル連携／グループ内連携／多様な専門家との協働



育児を楽しみ、家族との時間を大切にしながら、仕事では日々学びを得ながらキャリアを築いていくシニアコンサルタントのリアルライフ

シニアコンサルタント

Sler出身／働く環境・魅力／育児との両立／多様な働き方／チャレンジできる環境

子育てとキャリアを両立し、自分のキャリアを確立していく彼女のサイバー業界でのリアルな働き方とは

ディレクター

外資系総合コンサルティングファーム出身／働く環境・魅力／女性活躍／育児との両立

長年の経験を活かし、サイバーの専門家としてセカンドキャリアを歩むマネジャーのリアルライフ

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC
N.S.

デロイト トーマツ サイバー合同会社

Secure Platform Manager

働く環境・魅力／多様な働き方／育児との両立／女性活躍

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： Secure Platform
- 職位： Manager
- 氏名： N.S.



勤務形態

フルタイム

前職

大手IT企業 IT・セキュリティ部門

デロイト
トーマツを
選んだ理由

それまで一貫して取り組んできたIAM（Identity and Access Management）の経験やスキルを活かして、コンサルティング業務を行いたかったため。

Q. デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

私はSecure Platformという部署の中にあるIAM（Identity and Access Management）チームに所属しています。IAMとは、ITシステムにおいて「誰が、いつ、どこで、何をやっていいか」を適切に管理する仕組みであり、サイバーセキュリティの重要な概念の一つです。

「サイバー」という概念も知られていない時代に就職し、たまたまIT部門に配属されたのがサイバー業界に携わることとなったきっかけでした。ITやサイバー環境の変化に合わせて勉強しながら必要な施策を打っていく中で、自然と知識とスキルを磨くことができ、今はIAMの専門家としてプロジェクトをマネージしています。IAMは、複数のシステムを支える重要な共通基盤であり、そのようなベースを築き上げる仕事にやりがいを感じています。

Q. DTCYに入って驚いたことはありますか？

想像していたより、前職で培った知識や人脈がDTCYで活かせることに驚きました。会社は違っても、今まで得てきた知識やスキル、人脈は普遍的であることに気づき、もっと自分の力に自信を持ていいんだ、と思いました。何十年も務めた前職の経験を活用できる場がDTCYにあるというのは、とてもうれしいことです。

Q. サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

たくさん要素が存在する複雑な環境を俯瞰して見ることで、全体をオーケストレートできる広い視野と管理能力を持った人が求められていると思います。

サイバーセキュリティは、ネットワークやガバナンス、体制など、様々な領域が互いに関わりながら存在しています。IAM一つを取り上げただけでも、さらに領域や分野が細分化できるほどです。そういった複数のレイヤー、領域及び要素を総合的に見つつ調整することは非常に難しいことですが、サイバーでは必要であるスキルだと感じています。

The image shows a vertical timeline on the left side of a blue background, with a photo of a woman on the right. The timeline consists of a vertical line with yellow dots, and each dot is connected to a circular time label and a rectangular activity label. The activities are: 起床 (7:00), 朝食・家事 (7:30), 仕事開始 (8:30), 社内会議 (9:30), クライアント会議① (10:00), クライアント会議② (11:00), and 昼食・仮眠 (12:00). The 8:30 and 12:00 labels are in blue circles, while the others are in white circles. The activity labels are in white rectangles. Below the 8:30 label, there is a note: 'ポットに紅茶を入れて、仕事を開始します。'. Below the 11:00 label, there is a note: 'クライアント会議が続けて二つ入ることもあります。'. Below the 12:00 label, there is a note: 'なるべく家の外に出てリフレッシュします。'. On the right, there is a photo of a woman with long dark hair, wearing a grey blazer, sitting in a chair and gesturing with her hands. Below the photo, there is a blue quote box with white text. At the bottom right, there is a small illustration of a branch with yellow flowers.

| 時間 | 活動 |
|----------|---------------------------------------|
| 起床 7:00 | 起床 |
| 7:30 | 朝食・家事 |
| 始業 8:30 | 仕事開始 ポットに紅茶を入れて、仕事を開始します。 |
| 9:30 | 社内会議 |
| 10:00 | クライアント会議① |
| 11:00 | クライアント会議② クライアント会議が続けて二つ入ることもあります。 |
| 休憩 12:00 | 昼食・仮眠 なるべく家の外に出てリフレッシュします。 |

前職のさまざまな経験を活かしてIAMに関連するプロジェクトに従事しています。

プロジェクトによりますが、基本的に90%程度は在宅勤務しています。

Q. 出社の頻度はどのようなものですか？

基本的にリモートワークで、たまに用事があれば出社します。対面でのコミュニケーションを希望するクライアントもいるので、出社の頻度はその時関与しているプロジェクトによります。今のクライアントはオンラインでのやりとりが基本なので、リモートの割合がとても高いです。

Q. 自分時間をどのように過ごされていますか？

コロナが終息してからは、クラシック演奏会を鑑賞するのにはまっています。以前は、PTA役員活動やママさんコーラスなどでプライベート時間も忙しくしていましたが、子どもも社会人になりそのような活動でなくなり時間ができたころ、たまたまコンサートに誘われたことをきっかけに、一人で気軽に楽しめるクラシック(オーケストラ)の生演奏が好きになりました。年々通う頻度が増えて、今では月3回ほど演奏会に行っています。

仕事 13:00 社内会議

14:00 社内有志活動の会議
社内の女性活躍の推進を支援する有志活動の会議です。

15:00 作業

17:00 社内会議

18:00 休憩

仕事 19:30 所内業務・終業
残った仕事を片付けます。

20:30 夕食
娘がいる日はおしゃべりが止まりません。

趣味 21:30 ドラマ、音楽鑑賞

出社する時は…

出社した日の夜は、
チームメンバーと食事会を開いたり、
趣味のコンサート鑑賞に行きます。

休日は…

最近はクラシックのコンサート鑑賞
に夢中です。月に3回程度は鑑賞しま
すが、年々頻度が増えています。



求職者へのメッセージをお願いします

DTCYでは、私のように長いキャリアを別の会社で積んでから入社した人も大いに活躍できます。今の上司は20歳年下、同僚は30歳年下ですが、年の差関係なくフラットに意見を言い合えるのが魅力だと感じています。年代問わず、自身の強みを発揮できる場で、一緒に働きませんか？



デロイト トーマツ
サイバー合同会社
の採用ページは
こちら！



[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

経営課題としてのサイバーセキュリティに挑む シニアマネジャーのリアルライフ

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC

T.W.

デロイト トーマツ サイバー合同会社

Strategy Senior Manager

働く環境・魅力／多様な働き方

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： Strategy
- 職位： Senior Manager
- 氏名： T.W.



勤務形態

フルタイム

前職

ネットワークやセキュリティ製品のエンジニア

デロイト
トーマツを
選んだ理由

現場の意見と意思決定層の見解を整合させるためには経営層にアプローチする必要があると考え、経営層向けに働きかけが可能なコンサルティング業界に参画したいと考えたため。

Q. デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

私は主に企業の経営課題としてのサイバーセキュリティに取り組んでいます。経営に直結するリスクをどのように捉え、対応するかを戦略的に考え、現場業務に落とし込むお手伝いをしています。

例えば、サイバーセキュリティに関する取り組みがまだ十分でない企業には、規程づくりやガイドライン策定を支援します。また、新しい法律が施行された際には、その対応策を提案し、実行をサポートすることもあります。業界やクライアントごとに課題は異なりますが、経営層から現場まで幅広い層に関わることができる点がこの仕事の面白さです。

Q. この仕事の魅力ややりがいは何ですか？


サイバーセキュリティというと技術的な側面に注目されがちですが、実際には法律、コンプライアンス、経営戦略など多岐にわたる側面を取り扱います。特に、クライアントの経営に直接影響を及ぼすような重要な課題に取り組める点にやりがいを感じます。また、人が脅威にもなり得るという観点から、人事部門と連携してセキュリティ施策を策定することもあり、組織全体を視野に入れた対応が求められる点も興味深いです。

Q. 学生時代や前職での経験が今の仕事にどのように活かされていますか？

学生時代は無線通信の効率化に関する研究を行い、「エラーを防ぐ」という考え方を学びました。この経験は、現在のセキュリティの仕事にも活かしています。

前職では、ネットワークエンジニアとして7年間勤務し、その後ニッチなセキュリティ製品の販売エンジニアとして、顧客に対するデモンストレーションを行っていました。さらにその後、コンサルタントとしてセキュリティ評価やISMS取得対応支援、CSIRTの構築なども手掛けました。

これらの経験の中でも、現場では支持される施策であっても経営層から承認されないという課題に直面したことが、経営層に直接アプローチするコンサルタントの道を選ぶきっかけとなりました。



起床 7:00 朝食、家事及び1日の準備

始業 9:00 社内の運営会議
会議に出たり、メールやチャットへ返信をしたりします。

10:00 内部レビュー
複数案件・複数テーマを日々レビューしています。

休憩 12:00 昼食
昼食の時間は休息に専念します。

13:00 クライアント会議
午後にクライアント会議が入ることが多いです。

【業務の魅力・やりがい】
会社の経営に影響を及ぼす重要な事項を取り扱う機会が多いため、面白さがあります。
テクニカルな部分に目が行きがちではありますが、法律への対応や経営戦略に基づいた戦略立案などを行うこともあり、対応範囲が広いところもセキュリティの奥深さの一つです。

Q. DTCYに入って驚いたことはありますか？

DTCYに入社して約3年になりますが、驚いたことは特にありません。入社前に聞いていたイメージ通りの環境で、非常に働きやすいと感じています。

DTCYを選んだ理由の一つは、サイバーセキュリティに特化したコンサルティング会社である点です。他の総合コンサルティング会社にはない「サイバー専門」という強みがあり、非常に興味深いと感じました。また、デロイトトーマツグループの力を活用すれば、イノベティブな活動にもチャレンジできる点も魅力です。

Q. サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

セキュリティに限らず、幅広い分野に興味を持ち、学ぶ意欲のある人が活躍できると考えています。サイバーセキュリティは広範な領域に関わるため、さまざまな知識を統合し、包括的な対策を講じることが求められます。

また、論理的思考やコミュニケーション能力も重要です。これらのスキルは入社後の研修や業務を通じて身に付けることができるので、最初から完璧である必要はありません。自発的に学び続ける姿勢があれば、十分に成長できる環境がDTCYには整っています。

15:00 コーチ面談
コーチを担当する方と、月1回程度面談しています。

16:00 社内の検討会議
複雑なテーマや個別検討が必要なことを話し合います。

終業 19:00
夕食・家族との時間
一日の中で貴重な家族と話す時間を確保しています。


22:00
メールの返信、会議調整など
日中会議が多いため、夜間に自身の作業を行います。

0:00 お風呂・リフレッシュ

就寝 25:00
睡眠

プライベートでは…

着物が好きで、出かけるときや在宅時にも和装であることが多いです。
土日には着物のファッションショーを見に行ったり、新しい着物をお店に見に行ったりすることもあります。



Q. 自分時間をどのように過ごされていますか？

私は着物が好きで、外出時や在宅時にも和装で過ごすことが多いです。土日には着物のファッションショーを見に行ったり、新しい着物をお店に見に行ったりすることもあります。また、ドライブが趣味で、温泉地まで出かけてリフレッシュすることもよくあります。

求職者へのメッセージをお願いします。

コンサルタントの魅力は、会社の経営にダイナミックに関わることができる点にあります。DTCYは、サイバーセキュリティに特化したユニークな会社であり、テクニカルな面だけでなく、人事や法制、ガバナンスの観点からもアプローチできる点が大きな特徴です。チャレンジングな環境ではありますが、それを楽しみ、成長したいと考える方にはぴったりの職場だと思います。



**デロイト トーマツ
サイバー合同会社の
採用ページは
こちら！**



[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

製造業の現場からサイバーセキュリティへ： 挑戦と成長を続けるアナリストのリアルライフ

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC

T.I.


デロイト トーマツ サイバー合同会社

Emerging Technology Analyst

働く環境・魅力／多様な働き方

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： **Emerging Technology**
- 職位： **Analyst**
- 氏名： T.I.



勤務形態

フルタイム

専攻

機械電子工学

デロイト
トーマツを
選んだ理由

サイバーセキュリティ領域とコンサルティングの領域
の掛け合わせに興味を持ったため。
また会社説明会で「人を育て大切にする」という話が
印象深かったため。

Q. デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

私が担当している業務は、製造業向けの製品、工場セキュリティです。

様々な案件がありますが、例えば、ベースとなる国際標準に対してクライアントの現状にどの程度ギャップがあるかを分析し、不足点や今後の改善策について助言をしています。

また、工場セキュリティのアセスメントでは、実際にクライアントの全国各地にある工場を訪問しながらセキュリティ状況と実態を正確に把握してクライアントの課題を解決できるように尽力しています。

この仕事の魅力は、製造現場の生の声を反映しながら、クライアントが抱える課題に直接関われる点です。

プロジェクトが終了した際に「満足しています」というお声を直接聞ける瞬間は、特にやりがいを感じます。また、現場の担当者の方と話すことで、社内文書の内容と運用面でのギャップを聞きながら改善提案をできるのも面白い部分です。

前職では、生産現場で機械を稼働させたりメンテナンスをしたりして、モノづくりに携わっていたため、その現場での経験がかなり活かされています。

Q. DTCYに入って驚いたことはありますか？

コンサルティング業界は休みが取りづらいイメージでしたが、ワークライフバランスをうまく保っている人が多いことです。皆さんそれぞれ工夫を凝らしていると思います。また、「分からないことがあればどんどん聞いてくれ」という風通しの良い文化があるので、安心して業務に取り組んでいます。

Q. サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

サイバー業界で活躍するためには、「その分野について学び続けられること」と「飽きることなく興味を持ち続けられること」が重要だと思います。また、セキュリティを理解するにはITスキルが欠かせないので、時間をかけてでも着実に知識を深める姿勢が求められます。自分も前職ではITの知識があまりなかったので、今でも日々勉強を続けています。

起床 7:30 起床

8:00 お風呂・朝食

始業 9:00 メールチェック・タスク確認

9:30 朝会

10:00 資料作成 等
朝会で依頼された資料作成に取り掛かります。作業量が多い場合は、目的を意識するよう心がけます。

休憩 12:00 昼食・仮眠

製造業向けの製品セキュリティ規格を元に、顧客の製造プロセスや体制の整備を支援しています。専門性の高い領域であるため、学びや気づきが日々多いです。

Q. 出社の頻度はどのようなものですか？

基本的には在宅勤務が中心で、在宅勤務が9割、出社が1割程度です。また、過去に工場セキュリティ案件を担当した際は、実際にクライアントの工場に出張することもありました。プロジェクトの内容や状況に応じて柔軟に働ける環境だと思います。

Q. 自分時間をどのように過ごされていますか？

プライベートではお酒を嗜むことが好きで、平日1回、休日1回の頻度で楽しんでいました。ただ、最近は健康に気を遣うようになったので、なるべくお酒を控えています。そのため、新しい趣味を模索中です。

Q. これから挑戦してみたいことなどありますか？

最近では、小型船舶免許を取得したので、釣りやサーフィンなど海での活動を検討しています。また、もともと好きだった料理やお菓子作りを再開するのもいいかなと思っています。趣味を通じてリフレッシュの時間を確保できるのはありがたいです。

仕事
13:00

資料作成・
資料レビュー

社内のレビューでは、論点や資料の表現方法を確認いただきます。

16:00

クライアントと打合せ

会議後すぐ議事録を提出できるように、内容を聞き漏らさないよう心がけます。

終業
18:30

翌日のタスク確認

19:00

夕食

20:00

自己研鑽

資格の勉強や、業務に必要な知識のインプットをします。

21:00

お酒を嗜む

地元の飲み仲間と軽く飲みます。

就寝
24:00


お風呂・就寝

出社する時は…

オフィス周辺のランチタイムは混雑するので、少し早めに昼食をとることが多いです。また、必要に応じて現地視察のための出張もありますが、普段はリモートワークが中心です。

休日とは…

お酒を嗜む時間が至福のひとつです。小型船舶免許を取得したので、釣りやサーフィンなど海でのアクティビティに挑戦しようと考えています。



Q. 求職者へのメッセージをお願いします。

皆さんにはぜひ積極的に挑戦し、めげずに納得いくまで最後までやり抜いてほしいと思います。コンサルタントとして働く魅力は、限られた時間でクライアントの課題を良い方向へ導き、満足のお声を直接聞けることです。大変ですがその分、日々成長できる機会が多く、圧倒的な成長スピードを感じられる環境だと思います。



デロイト トーマツ
サイバー合同会社
の採用ページは
こちら！



自分に合った働き方を実現するシニアコンサルタントのリアルライフ

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC

M.N.

デロイト トーマツ サイバー合同会社

Strategy シニアコンサルタント

働く環境・魅力／多様な働き方／育児との両立／女性活躍

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： **Strategy**
- 職位： **Senior Consultant**
- 氏名： **M.N.**



勤務形態

フルタイム

専攻

国際政治経済学、法律関連

デロイト
トーマツを
選んだ理由

レギュレーション対応に特化したユニットがあり、グローバルに展開するコンサルティングファームであることからデロイト トーマツを選択。

Q. デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

私はStrategyというユニットに所属しています。クライアントの組織におけるセキュリティの状態を評価する仕事や各種レギュレーションへの対応支援業務に携わっています。現在は、防衛産業に関連する企業向けの基準にクライアントが準拠しているかを評価し、準拠できていない部分への対策を支援するようなプロジェクトに関与しています。組織全体を捉えた上で、体制の整備からIT運用に係るルール作りまで、幅広い観点からセキュリティ構築を支援できることに日々興味深さを感じます。常に学びが多い業務で大変な面もありますが、クライアントに頼りにしてもらえると、やりがいを感じます。

Q. DTCYに入って驚いたことはありますか？

コンサルタントは激務というイメージを持っていましたが、一人ひとりの事情や状況に合った柔軟な働き方ができることに驚きました。入社当初は不慣れな点があり忙しい日々が続くこともありましたが、近年は働き方改革も進み、状況は変化していると感じます。今は育児中ということもあり、会社の制度を活用して自分に合った働き方ができています。

Q. サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

一つは好奇心を持っている方です。サイバーの世界は情報がどんどんアップデートされます。

常に学び続けることが楽しいと思えることがとても大事だと思います。

もう一つはチームメンバーとのコミュニケーションを取るのが好きな方です。コンサルティングといえば資料作りが重要という印象を持たれることもあります。その資料を作成するに至るまでのコミュニケーションもとても大事です。色々な人と話しながらアイデアを形作っていくことを楽しいと感じる人は、サイバーセキュリティコンサルタントに向いていると思います。

起床 6:00 起床・朝ごはん準備
お天気がいい日は屋外に洗濯物を干します。

7:00 子どもの登園準備
子どもを起こし、着替え・朝ごはんを済ませます。

8:00 保育園へ送り

始業 9:00 メールチェック、クライアントとの会議資料の作成
昨日の業務の流れを確認し、当日のタスクを組み立てます。

10:00 内部ミーティング
担当している案件について進捗を確認します。

休憩 12:00 昼食・夕飯準備・ストレッチ

85%ぐらい在宅勤務です。平日も子どもと一緒に過ごす時間を多くとるように意識しています。

Q. 家庭と仕事の両立はどのようにされていますか？

外部からのサポートが得られるところは、積極的に力を借りることで家庭と仕事を両立できています。家事代行サービスや地域の子育てサポート、育児コンシェルジュなど様々な制度があるので、必要に応じて活用しています。そうすることで、家族と過ごせる時間をできるだけ作ることができています。

Q. 出社の頻度はどのようなものですか？

現在は月に2~3回程度、出社しています。会社の制度を使い原則リモート勤務を基本としつつも、業務内容や必要性に応じて出社しています。柔軟な働き方を選べるような職場なので、とても安心して業務に取り組んでいます。

Q. 子育ての面白さや経験の中で得たものなどありますか？

子育てをする中で、「待つ」ことの重要性に気づけました。子育てを経験する前はコンサルティングはスピード重視、結果ありきの世界だと思い、ゆっくり考える時間を自分にも周りにも与えられていませんでした。成長を促すために子どもを待ってあげると同じように、仕事でもじっくり、ゆっくり時間をかけると、より良いアイデアやメンバーの成長などが生まれるかもしれないと思うようになりました。

14:00 クライアント会議

終業
16:00 議事メモ作成、引継ぎ

17:00 夕飯準備、保育園迎え
自動調理器やオープンに食材を
セットします。

18:00 夕飯・お風呂
子どもと一緒に食事を摂ります。

19:00 子どもと遊ぶ
絵本を読んだり、おもちゃで
一緒に遊びます。

20:00 寝かしつけ・保育園
連絡帳チェック、記載

21:00 家事・リラックス

就寝
22:00 睡眠

入社後に驚いたことは…

コンサルティング業界は激務という
イメージでしたが、自分と家族の生活
に合った柔軟な働き方ができています。

今後挑戦したいことは…

田舎の保育園に数週間過ごせる
保育園留学に挑戦してみたいです。
自然豊かなところで一定期間生活で
けるので、都心とは違う経験を
子どもと一緒にしてみたいです。



Q. これから挑戦してみたいことなどありますか？

保育園留学というものに挑戦してみたいです。田舎の保育園で数週間過ごせるので、自然豊かな環境が体験できます。都心で生まれ育った都会の環境しか知らない子どもにとっては、新鮮な経験になるのではと思っています。

求職者へのメッセージをお願いします

色々な企業がある中、迷うことも多いと思います。自分の軸を持ち続けることができれば、おのずと自分に合った環境にたどり着けると思っています。自分らしさを大切に、是非がんばってほしいです。



デロイト トーマツ
サイバー合同会社
の採用ページは
こちら！



[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

研究の社会実装を目指すサイバーセキュリティ研究職のリアルライフ

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC

K.N.

デロイト トーマツ サイバー合同会社

サイバーセキュリティ先端研究所 ジュニアスペシャリスト

働く環境・魅力／多様な働き方／チャレンジできる環境

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： サイバーセキュリティ先端研究所
- 職位： Specialist Junior
- 氏名： K.N.



勤務形態

フルタイム

専攻

サイバーセキュリティ
(現在も博士後期課程で大学院へ通学中)

デロイト トーマツを 選んだ理由

コンサルティング会社の研究所として、研究成果を社会に還元し、さらなる研究につなげていることに魅力を感じ、デロイト トーマツを選択。

Q.デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

A.私はデロイト トーマツ サイバーセキュリティ先端研究所に所属し、自動運転やAIに関するさまざまな研究開発に従事しています。具体的には、自動運転システムの開発や、フィジカル空間のデジタルツインを活用したプラットフォームの構築を行っています。また、大学の博士後期課程に在籍しており、学業と業務の両立にも取り組んでいます。業務時間外を活用して、2週間に1回程度の頻度で大学に通学し、大学関係者とのミーティング などを実施しています。土日には平日の短い時間では難しい実装や実験などの大学の研究活動を行っています。

Q.DTCYに入って驚いたことはありますか？

A. DTCYで取り組みたいことが明確にあり、それができると伺って入社したため、想像と異なる部分やギャップはありませんでした。ただ、思っていたより専門性を広げる機会が多くある点は、プラスの意味で驚きました。DTCYのサイバーセキュリティ先端研究所が取り扱う研究テーマは幅広く、メンバーも複数チームに分かれています。入社前までは、一度チームに配属されたら、そのチームが扱うテーマに近い領域のみ専門性を磨き上げるものだと思っていました。しかし、実際には他チームとの連携機会が多く、大学・大学院で身に付けた専門を超えた領域での挑戦ができています。DTCYにはサイバーセキュリティ、AIや宇宙開発など様々な分野の研究者が所属しており、日々の連携や活発な議論を通じてより良い研究ができるのだと実感しています。

Q.サイバー業界における研究職に求められている人はどのような方ですか？

A.サイバーセキュリティに直接関係する研究経験は当然役に立ちますが、「研究に対する根本的な考え方やアプローチ」が身に付いていることが重要だと思います。

むしろ、サイバーセキュリティ以外の分野の専門性を生かした視点や経験がサイバーセキュリティと上手く組み合わせることで新たな発見や価値が生まれると思います。



起床 6:00 **起床・準備**
3台の目覚まし時計に起こされます。

7:00 **通勤**
確実に座れる電車を目指して早めに家を出ます。

8:00 **大学の研究活動**
早めに出社し、大学の研究活動を実施します。

勤務 9:00 **実験の準備**
実験のための環境構築や事前調査を行います。

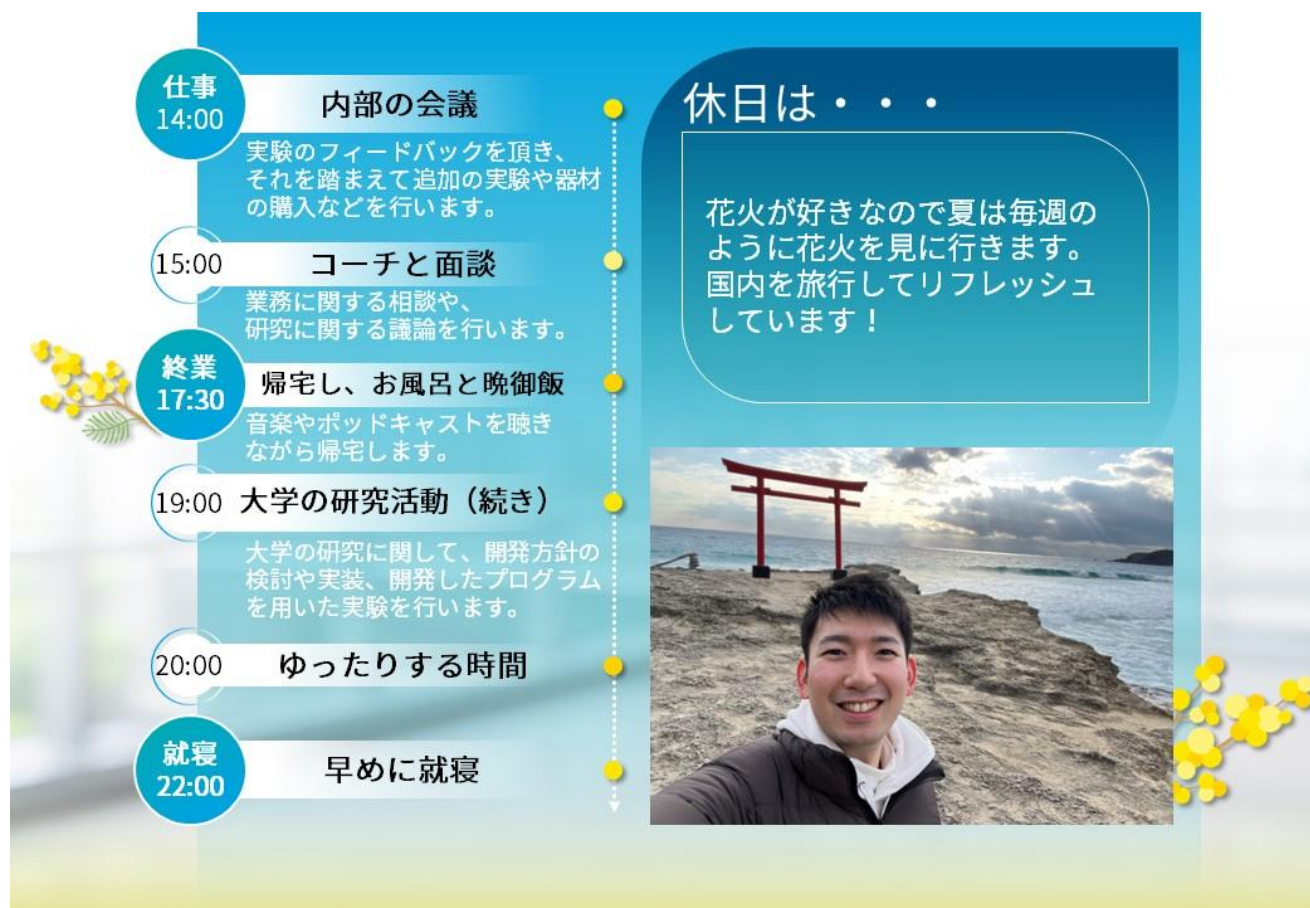
11:00 **実験や資料作成**
実験は成功するときもあれば、そうでないときもあります。

休憩 13:00 **昼食**

毎日出社しています。
隙間時間を活用し、
仕事と大学の研究を
両立しています。

Q.出社の頻度はどのようなものですか？

A.研究では実機を用いるため、100%出社しています。



仕事 14:00 **内部の会議**
実験のフィードバックを頂き、それを踏まえて追加の実験や器材の購入などを行います。

15:00 **コーチと面談**
業務に関する相談や、研究に関する議論を行います。

終業 17:30 **帰宅し、お風呂と晩御飯**
音楽やポッドキャストを聴きながら帰宅します。

19:00 **大学の研究活動（続き）**
大学の研究に関して、開発方針の検討や実装、開発したプログラムを用いた実験を行います。

20:00 **ゆったりする時間**

就寝 22:00 **早めに就寝**

休日は・・・
花火が好きなので夏は毎週のように花火を見に行きます。
国内を旅行してリフレッシュしています！

Q.自分時間をどのように過ごされていますか？

A.土曜日の夕方と日曜日は趣味の時間に使っています。特に花火が好きなので、夏は花火を毎週のように見に行っています。最近だと、「みなとみらいの花火」は花火の数がとても多かったので印象に残っています。毎年10月頃まではいろいろな場所へ旅行して花火を見に行っています。

Q.これから挑戦してみたいことなどありますか？

A.現在取り組んでいる自動運転に関する研究が論文の発表に留まらず、社会実装を見据えたプラットフォームに拡大することを目指しています。

求職者へのメッセージをお願いします

自身の研究を社会実装したい人にとって、DTCYは最適な環境だと思います。理由として、学会発表や論文執筆にとどまらず、研究開発の成果を実際に多くの人に使っていただける環境が整っているからです。私自身、イベント出展などを通して、業務で研究開発した技術を使っていただく機会がありました。また、すでに大学などで研究に取り組まれている方は、自分がやりたいと思ったことを本気でやり切ってほしいです。国内研究会に論文投稿するだけでなく、国際的に認められている海外の学会や論文誌での発表までやり切るなど、より高みを目指してほしいです。



育児とプライベートタイムのバランスを取りつつ働く シニアコンサルタントのリアルライフ

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC

M.K.

デロイト トーマツ サイバー合同会社

Strategy シニアコンサルタント

ITの事業会社勤務

働く環境・魅力／多様な働き方／チャレンジできる環境／女性活躍／育休

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： **Strategy**
- 職位： **Senior Consultant**
- 氏名： M.K.



勤務形態

フルタイム

学生時代の
専攻

経営学（人材資源管理関連）

デロイト
トーマツを
選んだ理由

サイバーセキュリティ専門のコンサルティングが
できることと、グローバルな環境で働けることに
魅力を感じ、デロイト トーマツを選択。

Q.デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

A. 私はStrategyという部署に所属し、企業へのアセスメントや組織設計支援などの業務を行っています。現在は、主に製造業のクライアントへセキュリティ教育や訓練の提供を行うプロジェクトに従事しています。直近では、クライアントの海外拠点向けの教育用に、現地の特性を踏まえたコンテンツを提供する準備をしています。教育関連のプロジェクトでは、自分が作成したコンテンツを通してクライアントのサイバーセキュリティの成熟度を向上させることに貢献し、体制が強化されたことを実感できます。特にそういった場面で、自分の仕事に意義を感じます。

Q.DTCYに入って驚いたことはありますか？

A. 私はDTCYに2020年2月に第2新卒として入社しました。
入社した当時から、自ら積極的に仕事に取り組む姿勢や、与えられたタスクに対してフィードバックを受けるためにコミュニケーションを取ることが求められました。この点が前職と異なり、新鮮な驚きとともに学びとなりました。DTCYでは、自分でやるべきことを見つけて取り組むことが大切にされており、そのおかげでより充実した働き方ができていると感じます。

また、私はよりスキルアップをする意欲があったため、主任やコーチに積極的に仕事を求めたこともあります。DTCYの主任やコーチは部下の要望や話をよく聞いてくれるため、自分の考えや要望を伝えやすかったです。振り返ると主任やコーチのおかげでとても成長できたと感じます。
この環境は現在も変わらず、DTCY全体でチーム内外でのコミュニケーションを重視していて、とてもサポートが充実していると思います。

Q.サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

A. サイバー業界でコンサルタントとして働く場合、コンサルタントとして必要な論理的思考ができる人、現在はできなくてもそういった考えを今後、自発的に身に付けられる人が求められると思います。
もちろん、既に身に付いている人はサイバー業界でコンサルタントとして働くことがとても適していると思いますが、自信がない方でも問題ありません。このようなコンサルタントとして求められるスキルやふるまいは入社後の研修や案件の中で身に付いていきます。実際、私自身も最初から全てできていたわけではなく、現在も磨かなければならないスキルだと考えています。
だからこそ「できる人」より「自発的に身に付けられる人」が求められると強く思います。
サイバーやITの知識・スキルは個人的に入社後も継続的に学ぶことで身に付けられるため、そこまで心配する必要はないと思います。

| 起床 6:30 | 起床 |
|-------------|----------|
| 8:00 | 保育園登園 |
| 始業 8:30 | 仕事開始 |
| 9:00 | 資料作成など |
| 休憩 12:00 | 昼食 |
| 13:00 | 資料レビューなど |

現在はセキュリティ教育や訓練の提供を行うプロジェクトに携わっています。
クライアントのセキュリティ成熟度が上がることを実感したとき、仕事に意義を感じます。

Q.家庭と仕事の両立はどのようにされていますか？

A. 私には1歳半になる娘がいます。
夫は同業者であり、出社が多いのでリモートワーク中心の私が家事をメインで担っています。そのため、夫とも相談し、土日は夫やシッターさんをお願いし極力自分の負担を減らしてもらっています。そうすることで、土日は好きなことをする時間が取れています。
また平日に突然子どもの体調が悪くなる場合などにもシッターさんを利用しています。DTCYには、病児保育を含むシッター費用補助制度があるため、非常に助かっています。

Q.出社の頻度はどのようなものですか？

A. 出社する頻度はそこまで多くなく、月に1回程度です。ただ、会社に行くといろいろな人とコミュニケーションを取れますし、学びも得られるため、私は出社することが好きです。
また、会社が丸の内にあり、ロケーションがおしゃれでオフィスもスタイリッシュなため、仕事をしていても気分が上がります。美味しいご飯屋さんも会社周辺に多く、同僚とランチに行くなどして出社日を楽しむこともしています。

終業
17:30

保育園お迎え

18:00

夕食

まずは子どもの夕食を
終わらせてから、大人が食べます。

20:00

お風呂・寝かしつけ

21:00

犬の散歩

趣味
22:00

ゲーム、クラフトなど

翌日の準備も整った後、夫や友人
とゲームをして過ごすことが至福
のひとつです。

0:30


就寝

出社する時は・・・

出社は月に1、2回程度と、在宅勤務がとても多いです。必要に応じて夫と家事育児を分担したり、シッターさんをお願いしたりします。

休日は・・・

博物館や美術館に行ったり、カフェで過ごしたりします。今後はアウトドアの活動（犬を飼っているためグランピングなど！）に挑戦したいです！



Q.子育ての面白さや経験の中で得たものなどありますか？

A. 育児で得たものはとても多いです。子どもの成長には日々目を見張るものがあります。これまでハイハイしていた子どもが突然立ち上がったたり、歩き始めたりする瞬間はまさにシャッターチャンスで、とても面白いです。育児は楽しんで取り組んでいます。

Q.自分時間をどのように過ごされていますか？

A. プライベートな時間はとても自由に過ごしています。
子どもがまだ小さいため、平日は20時半や21時ごろには寝ます。それ以降の時間は夫や友人とゲームをしています。休日は趣味である美術館に行ったり、友人と会って食事などをしたり、一人で過ごすこともできています。また、義両親が近くに住んでいるため、夫婦で長時間出かけるときには義両親に子どもを見てもらうこともあります。夫も私も適宜休みを取りながら、仕事・子育て・プライベートタイムをバランス良く取ることができていると思います。

Q.これから挑戦してみたいことなどありますか？

A.過ごしやすい季節に、家族と飼い犬と一緒にグランピングなどのアウトドア活動を企画したいと思っています。
また、海外出張を控えているため、私が不在の際に発生し得るイレギュラーなことにうまく対処できるよう、夫や家族の協力を得ながら調整したいと思っています。
仕事をする母親にとって、子育ての全てを一人で担うことはとても難しいです。夫や実母にもサポートしてもらえるように準備するなど、キャリアと子育てを両立して進めていけるように挑戦し続けたいです。

求職者へのメッセージをお願いします

DTCYは助け合える環境があります。最初から「できる社会人」である必要はなく、気負うことなく積極的に仕事に取り組めば、いろいろな人がサポートをしてくれて、個人としてもチームとしても良い仕事ができます。この環境を活かして、経験を積み、将来的には助けてあげる立場になってもらいたいです。



サイバーインシデント対応のプロフェッショナルとして働く 3児の父のリアルライフ

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC

D.M.

デロイト トーマツ サイバー合同会社 Attack & Respond マネジャー Sler出身

働く環境・魅力／多様な働き方／チャレンジできる環境／育休／多様な専門家との協働/育児との両立

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： **Attack & Respond**
- 職位： **Manager**
- 氏名： **D.M.**



勤務形態

フルタイム

専攻・前職

情報系学部を卒業し、Slerに勤務

デロイト
トーマツを
選んだ理由

サイバーセキュリティのフォレンジック技術を用いて社会貢献できることに魅力を感じ、デロイト トーマツを選択。

Q. デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

A. 私はサイバーインシデント対応を担当しています。

具体的には、サイバー攻撃を受けた際のフォレンジック調査や被害範囲の特定、対外的な発表の支援などを行っています。インシデントを未然に防ぐための準備や訓練、再発防止策の助言も行っています。

仕事をする上では、クライアントに寄り添った対応を心がけており、クライアントが安心して事業展開できる環境を提供できるようにサイバーセキュリティを強化しています。サイバー攻撃によって事業停止したクライアントをサポートする案件では、迅速な対応が求められ大変なこともあります。最終的に感謝のお言葉を頂けると、非常にやりがいを感じます。

Q. DTCYに入って驚いたことはありますか？

A. 求められる業務の幅広さです。広範囲な対応が求められる場面において、他部署の専門家と協力することもあります。実際に、危機管理や個人情報保護の観点で弁護士と議論する機会があり、経験の幅が広がったと感じました。入社前は技術スキルを求められるという印象がありましたが、技術面だけでなくサイバーセキュリティに精通していない方とのコミュニケーション方法も意識するようにもなりました。

Q. サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

A. 自分のできる範囲を絞らないことが重要です。

サイバー業界では、技術力はもちろんのこと、それ以外の経営などに対する興味を持つことも重要だと感じるようになりました。特にDTCYでは、単なる調査だけにとどまらず、他の専門家とコミュニケーションをとる機会も多いです。

The image shows a vertical timeline on the left side of a page, with a background image of a man working on a laptop. The timeline consists of a vertical line with yellow dots at each time slot. To the left of the line are blue circles containing the time, and to the right are light blue boxes containing the activity. The activities are: 起床 6:30 (起床: 子どもたちに起こされ、起床します。), 7:00 (朝食・登園準備), 8:00 (子どもの登園・家事), 始業 9:30 (チャット・メール確認: 朝一番に返信が必要なものがないかチェックします。), 10:00 (打合せ: 各チームの案件やアサイン状況の確認、チーム内の調査事案の進捗について打合せます。), and 休憩 12:00 (昼食). To the right of the timeline, there is a text box with a blue background and white text, and a small illustration of a yellow flower branch at the bottom right.

起床 6:30 起床
子どもたちに起こされ、起床します。

7:00 朝食・登園準備

8:00 子どもの登園・家事

始業 9:30 チャット・メール確認
朝一番に返信が必要なものがないかチェックします。

10:00 打合せ
各チームの案件やアサイン状況の確認、チーム内の調査事案の進捗について打合せます。

休憩 12:00 昼食

基本的には在宅勤務をしていますが、インシデント発生などの迅速な対応が求められる状況では出社したり、クライアント先へ赴くこともあります。

Q. 家庭と仕事の両立はどのようにされていますか？

A. 3人目の子どもが生まれてからは、家事や育児の役割が増え、よりハードになりましたが、DTCYのリモートワーク制度を上手く活用しています。

仕事と家庭のバランスを取るためには、効率的に仕事を進め、家族との時間を大切にすることが重要です。私は、極力18時には仕事を切り上げ、残った作業があれば子どもを寝かしつけた21時以降に作業する、といった工夫をしています。子どもがいるからこそ、メリハリをつけた働き方ができていると感じています。

Q. 出社の頻度はどのようなものですか？

A. インシデントの発生直後は現場に駆けつけることが多く、出社と在宅勤務の割合は流動的です。現場には、主に調査メンバーに赴いてもらうことが多く、出社の必要がない時には在宅勤務で働いています。

Q. 子育ての面白さや経験の中で得たものなどありますか？

A. 子どもたちの成長過程を見守る中での面白さを感じます。特に3人目の子が生まれてからは、甘えていた上の子たちが兄・姉としての役割を果たすようになり、成長を感じます。また、子どもたちの性格や個性がそれぞれ異なるので、一緒にゲームをしたり、おままごとをしたりと、それぞれの興味に合わせた時間を一緒に過ごすことが楽しいです。

Q. 自分時間をどのように過ごされていますか？

A. プライベートでは、テレビゲームや家族との時間を楽しんでいます。また、家族での旅行やBBQも楽しんでおり、リフレッシュする時間を大切にしています。スキルアップや新しい技術を使った活動も時間を見つけて、継続して実施しています。

仕事 13:00 **解析・検証作業**

15:00 **クライアントとの会議**
調査進捗を資料にまとめ、報告します。

終業 18:30 **作業整理・打刻**

19:00 **夕食・お風呂・家事**
野球シーズンは家事をしながら野球観戦をします。

21:00 **子ども寝かしつけ**
子どもが寝たら、業務の残作業があれば仕事、なければTVやゲームでゆったり時間を過ごします。


就寝 25:00 **就寝**

出社の時は・・・

通勤には片道一時間程度かかりますが、生活リズムは在宅勤務の時とあまり変わりません。メンバーとランチに行ったり、直接的なコミュニケーションをより意識しています。

休日は・・・

家族で、子どもの趣味にあわせて外出しています。子どもの性格は多様で成長も目覚ましいです！



Q. これから挑戦してみたいことなどありますか？

A. 今後は、サイバー以外の分野でも、AIなどの新たな技術の活用挑戦してみたいと思っています。便利な技術を積極的に活用することで定常業務の効率化を図り、より良いサービスを提供したいと考えています。プライベートにおいては、週末に家族と外出することも多く、充実した時間を過ごせています。今後は、旅行などの遠出も楽しめたら嬉しいです。

求職者へのメッセージをお願いします

DTCYの魅力は、リモートワークやフレキシブルな働き方を支援する環境が整っていることです。インシデント対応は24時間365日対応するイメージがあるかもしれませんが、家庭を持っていてもメリハリをつけて働くことができます。

業界問わず、サイバーインシデントが多く発生しています。実際のサイバーインシデント対応をDTCYで経験することはあなたのキャリアにとって大きな財産になるでしょう。サイバー業界に興味がある方は、ぜひ私たちと一緒に働いてみませんか？



デロイト トーマツ
サイバー合同会社
の採用ページは
こちら！



[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

大学卒業後に住み慣れたアメリカ、メキシコを離れ、社会人として日本での新たな生活を選んだ彼女のリアルライフとは

A Day in the Life at Deloitte Tohmatu Cyber LLC

A.H.K.

デロイト トーマツ サイバー合同会社 Port アナリスト

働く環境・魅力／多様な働き方／チャレンジできる環境／グローバル連携／グループ内連携／多様な専門家との協働

※役職・内容はインタビュー当時のものになります

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： Port
- 職位： Analyst
- 氏名： A.H.K.



勤務形態

フルタイム

学生時代の
専攻

国際関係学、ナショナルセキュリティ

デロイト
トーマツを
選んだ理由

グローバル規模のネットワークを持つ「国際力」と、「個の成長」を可能にする多様な背景を持つ方に囲まれた職場環境で、自分の可能性を広げたいと考えたため。

Q. デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

A. 私はPortというユニットに所属しています。Portは入社した新入社員が入るユニットで、いろいろな部署で2年弱程度の経験を積んで、自分がどの業界のクライアント向けにどんな仕事をしたいかをトライアルのような形で探ることができるユニットです。

DTCYでは、この期間を経ることで自分の特性や興味に合う部署をじっくりと考えることができます。

現在は新規サービスのセキュリティ審査についての仕事をしています。

日々新しい手法やニュースが入ってくる部署なので、毎日発見があります。仕事をしながら毎日勉強させていただいていると感じます。

Q. DTCYに入って驚いたことはありますか？

A. 入社前は、技術職の方がたくさんいると思っていました。しかし入社してみると、技術職の方だけではないことがわかりました。

実際に、DTCYに在籍されている方はさまざまなバックグラウンドを持っています。

例えば、前職が自衛隊員や警察官だった方など、良い意味で個性的であったり、専門性が高かったりします。そういった方々とお話しできるのは面白いと感じています。

Q. サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

A. サイバー業界はスピード感があるので、探求心がある方やフレキシブルなマインドをお持ちの方は楽しみながら活躍できるのではないかと思います。

日々アップデートがあるため、それを面白い！もっと知りたい！と思う方にはぴったりの職場なのではないかと思います。

起床 8:30 起床・軽朝食

9:00 1日の準備
ニュースのチェックをします。

始業 9:30 リモートワーク開始

10:00 作業
持っているタスクに取り掛かります。

11:00 内部ミーティング

休憩 12:00 昼食
メキシコにいる両親とビデオ電話しながらランチを食べます。

新卒職員が自分の興味ある業界・分野を模索できる部署に所属しています。現在、新規サービスのセキュリティ審査に関わるお仕事をしており、日々新しいニュースに触れたり、発見をしつつ勉強させていただいています。

Q. 仕事とプライベートの両立はどのようにされていますか？

A. 仕事のランチタイムにメキシコの両親とビデオコールをつないで顔を見ながら食事をとっています。日本の正午はメキシコの夜9時頃なので、メキシコで夕食をとっている両親と一緒に食事をしながら、日々の出来事や家族の1日の話を聞いてコミュニケーションを図っています。

Q. 出社の頻度はどのようなものですか？

A. 出社の頻度はそれほど多くありません。月1回程度で基本はリモートワークです。多くても2週間に1回程度の出社なので負担に感じることはありません。出社日を社内イベントに合わせることもできるので、ワークライフバランスを取りながら社内コミュニケーションをとっています。

Q. 自分時間をどのように過ごされていますか？

A. 特別なこだわりを持っている趣味はありませんが週末のプライベートな時間は友人と会ってカフェなどに行くことが多いです。カフェは好きなのですが、コーヒーが好きではないのでお茶を飲みに行くことが多いです。あとはSNSで素敵なカフェを見つけ、リストを作ってカフェ巡りをして楽しんでいます。散歩が好きなので、いろいろな場所を歩いて東京散策を楽しんでいます。

Q. これから挑戦してみたいことなどありますか？

A. 情報系の資格を取得したいです。仕事にも直結しますし、興味のある分野なので自分をアップデートしていきたいと思っています。プライベートで挑戦してみたいこととして、私はDTCYに入社する前まで日本に住んだことがなかったため、お出かけするときは地図アプリなどを使用することが必要です。たくさんお出かけして、東京の都会っ子を目指し、マップなしでどこへも行けるようにしたいです。

育児を楽しみ、家族との時間を大切にしながら、仕事では日々学びを得ながらキャリアを築いていくシニアコンサルタントのリアルライフ

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC

T.J.

デロイト トーマツ サイバー合同会社 Industry シニアコンサルタント Sler出身
働く環境・魅力／育児との両立／多様な働き方／チャレンジできる環境

※役職・内容はインタビュー当時のものになります

- 会社： デロイト トーマツ サイバー合同会社
- 部署： Industry
- 職位： Senior Consultant
- 氏名： T.J.



勤務形態

フルタイム

学生時代の
専攻

工学部 情報工学科

デロイト
トーマツを
選んだ理由

前職のSler企業で培ったセキュリティの知見を活かしつつ、より一層脳みそに汗をかきながら働ける環境があり、自身の成長に繋がると感じたため。

Q. デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

A. 自動車業界のクライアントにサイバーセキュリティ及び個人情報保護に関する対応の支援をさせていただいています。日本の基幹産業である「自動車業界」に携われていることに仕事の面白さを感じます。自動車は多くの方々の日常に大きく関わっているものです。その自動車という業界で仕事ができることは人の役に立っている実感があり、私自身も日々成長できる環境だと思っています。

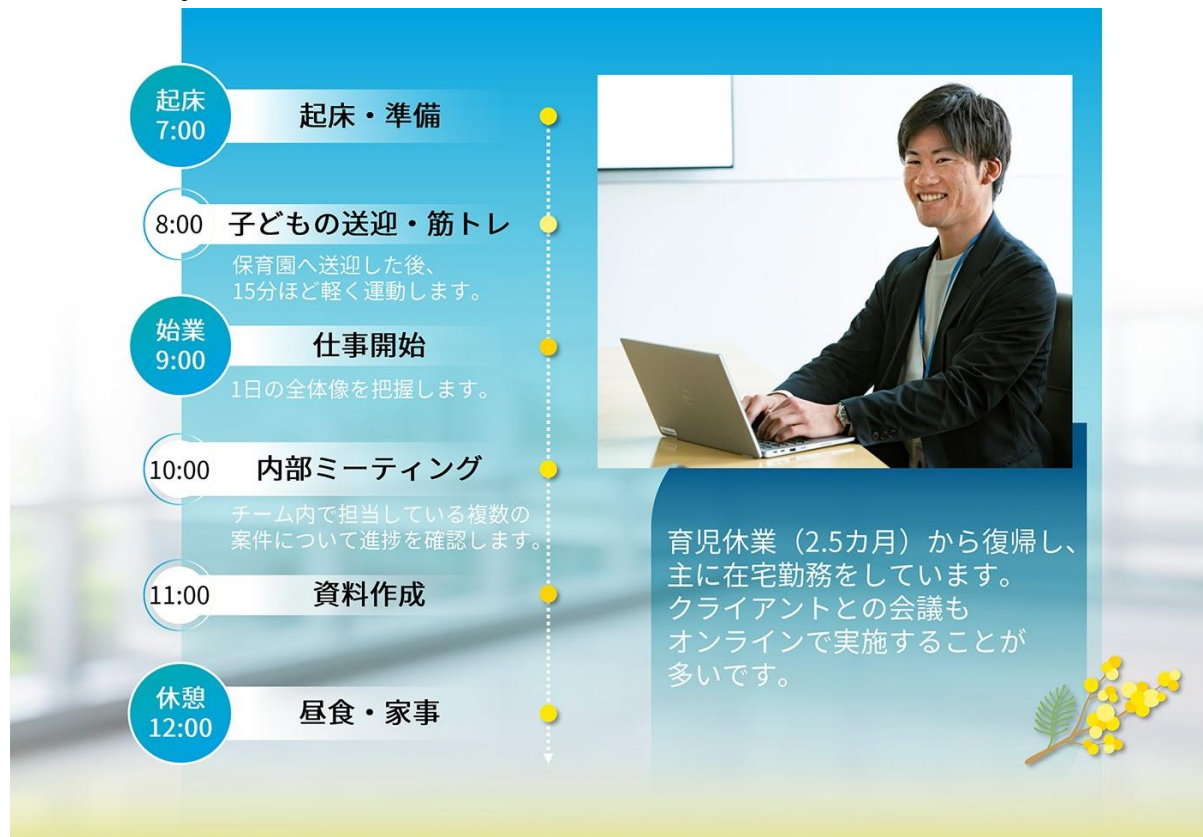
Q. DTCYに入って驚いたことはありますか？

A. 入社前、コンサルティング業界はドライで厳しい環境だと思っていました。実際に入社して仕事を始めるとその考えは完全に覆りました。上司からのサポートも受けやすく、悩みがあれば相談できる職場なので、とてもいい環境だと驚きました。

Q. サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

A. 自分から学びを獲得する姿勢を持った方だと思います。

変化が激しい業界なので、アンテナを張って貪欲に情報を収集し、自分自身の糧とするサイクルを回し続けることが重要だと感じています。



Q. 家庭と仕事の両立はどのようにされていますか？

A. 私は子どもの成長を見過ごさないように、日々家族との時間を大切にしています。特に仕事の忙しさを言い訳に育児・家事を妻任せにしないように気を付けています。

男性ができない家事・育児はほぼ存在しないので、主体的に行うよう意識しつつ、妻と二人で力を合わせて、何よりも楽しんで取り組んでいます。

今、仕事も子育ても両立できていることは、妻とのコミュニケーションがしっかりとれていることが秘訣かと思います。例えば、子どもの登園時の機嫌・体調などの様子も共有し、お互いのその日の業務都合を踏まえつつ、フォローする体制を作るなどして、その時々で歯車が噛み合うように調整しています。

Q. 出社の頻度はどのようなものですか？

A. 出社の頻度は月に1回から2回程度です。

クライアントとの会議もオンラインでのやり取りが中心です。

出社が少ないことは家事・育児はもちろん、自己研鑽の時間を取れることに繋がるため、とてもメリットを感じています。その一方で、仕事を行うメンバーとのコミュニケーション量は減ってしまうため、そのバランスを取ることが大事だと感じています。

Q. 子育ての面白さや経験の中で得たものなどありますか？

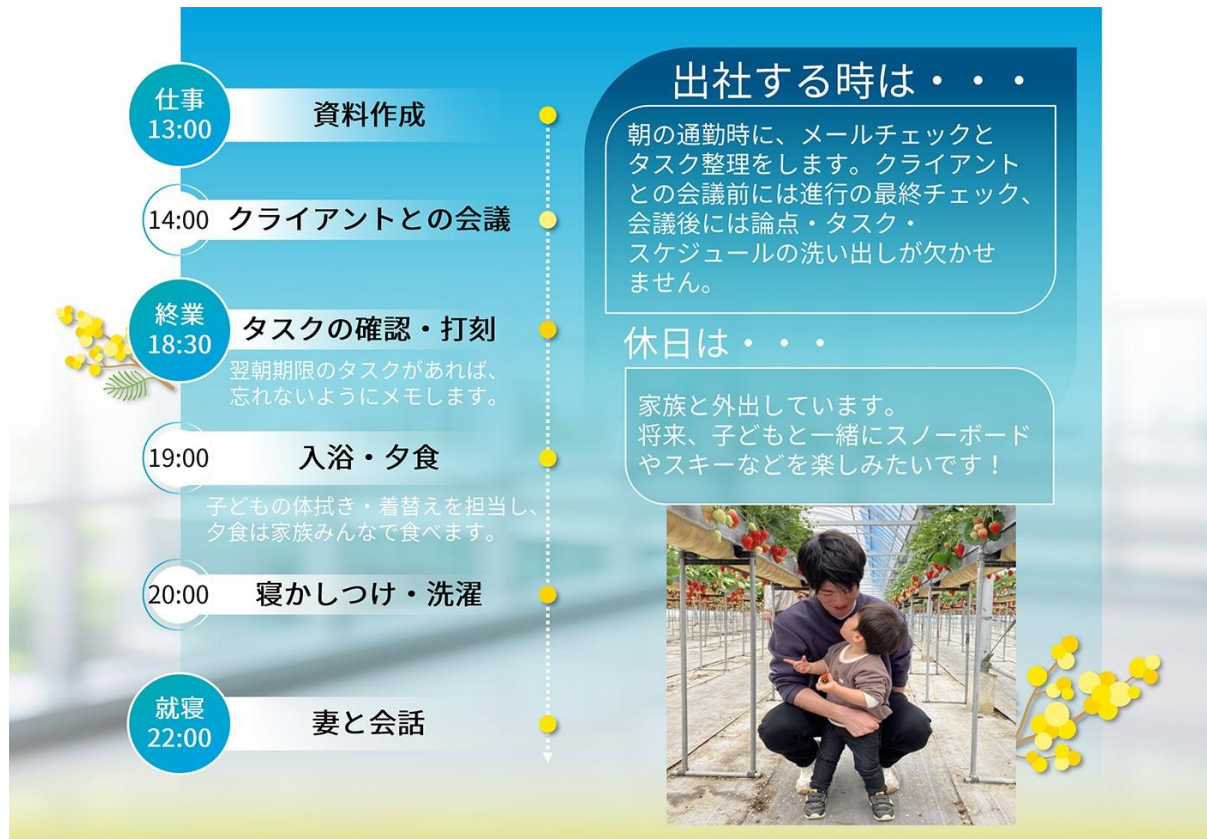
A. 子どもが教えてもいないことをできるようになっているのを目の当たりにすると、「子どもってすごいな」、「面白いな」と感じます。おそらく、誰かのマネをしたり、いろいろな動作を組み合わせていたりするのだろうと思いますが、特にすごいのは意識的ではなく、無意識に楽しみながらやっていることだと思います。

子どもの成長過程を見ていると、私自身の人生に対する姿勢が正される気持ちになります。

Q. 自分時間をどのように過ごされていますか？

A. 今は子どもが小さいので自分の時間はかなり少ないですが、1年に1回ぐらいゴルフに行ったりします。

自動車が好きなので、家事や育児の合間に自動車関連の動画を見るのも楽しみの一つです。



Q. これから挑戦してみたいことなどありますか？

A. 自分自身が挑戦してみたいことというより、子どもがもう少し大きくなったら家族で一緒にスノーボードやキャンプに行けたらいいなと思います。
そのうち一緒に遊んでくれるようになったら、と思って想像するととてもうれしく、幸せに感じます。

求職者へのメッセージをお願いします

DTCYで育児休暇を取得した私だから言えますが、仕事も育児も両方全力で取り組める環境が整っています。業務が忙しくて、育児に手が回らないなんてことはありません。自分自身が工夫することはもちろんですが、上司や同僚からの理解も得やすいので、子どもの成長を見逃すことなく家族を大事にできると思います。
挑戦的な仕事ではありますが、皆様がイメージしている以上に柔軟性が高い職場です。
仕事も育児もしっかりやりたい！という方にはベストな会社だと思います。あなたも一緒にサイバー業界で働きましょう！

デロイト トーマツ
サイバー合同会社
の採用ページは
こちら！

[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)

子育てとキャリアを両立し、自分のキャリアを確立していく 彼女のサイバー業界でのリアルな働き方とは

A Day in the Life at Deloitte Tohmatsu Cyber LLC

M.A

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 | デロイト トーマツ サイバー合同会社（兼務）

Power, Utilities & Renewables ディレクター

外資系総合コンサルティングファーム出身

働く環境・魅力／女性活躍／育児との両立

※役職・内容はインタビュー当時のものになります

- 会社：デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 |
デロイト トーマツ サイバー合同会社（兼務）
- 部署：Strategy
- 職位：Director
- 氏名：M.A.



勤務形態

フルタイム

学生時代の
専攻

政策科学部（Policy Science）

デロイト
トーマツを
選んだ理由

エネルギー業界に特化することを希望していたため、
業界特有の知見や業務知見を重視する企業である
デロイト トーマツを選択。

デロイト トーマツ サイバー合同会社（以下、DTCY）ではどんな仕事をしていますか？

電力やガスなど、重要インフラを担うエネルギー業界のサイバーセキュリティに関わるサービスを担当しています。元々はデロイト トーマツ コンサルティング合同会社の所属で、電力・ガス業界のDXや人財育成関連のプロジェクトに従事していました。出産・育休からの復帰を機に、2020-2021年の東京オリンピック・パラリンピックに向けたサイバーセキュリティ対策関連のサービス強化のため、サイバーセキュリティの領域に関わったのがきっかけです。部分出向（兼務）で実際にサービスの提供まで担当しているうちに、DTCYのPU & R（Power, Utilities & Renewables）セクターのサブリードとして活動するようになりました。

具体的には、チームの年間の活動計画や目標設定・管理、サービス開発、各種サービスを担うチームメンバーとの連携、クライアントへの営業活動、プロジェクトのデリバリーまで全体に関わっています。

私の仕事の面白さ・やりがいと言えるところは、まず、電力・ガスの業界は、発電から送配電、小売と大きく事業や組織が異なることです。それぞれの事業の中でもサイバーセキュリティリスク、プライバシーのリスクなどは大きく異なり、その対応を幅広くご支援できるところです。また、再生可能エネルギーなど分散電源の増加や小売自由化など、多くの変化点にあり、その対応としてIT・デジタル技術の活用が進む中、サイバーセキュリティリスクに対応していくという点にも最新のリスクに対応していく面白さがあります。さらに、日本の最重要インフラの1つであるエネルギー業界をご支援するという点には大きなやりがいを感じています。

DTCYに入って驚いたことはありますか？

私は新卒からコンサルティング業界で、他コンサルティングファームを経験してからデロイト トーマツコンサルティング合同会社に中途入社し、DTCYに兼務で勤務していますが、DTCYは会社が「インテグリティ」を最重要としているだけあって、ものすごく誠実・真摯な姿勢でビジネスに臨む会社だと感じました。

献身的に、クライアントのためにプロジェクトに関与することができるメンバーが集まっていると感じます。。

蓄積・整理された知見やナレッジをうまく活用するのは他社でもやっていると思いますが、DTCYはさらにクライアントのビジネスやこの先、考えている将来像にしっかりと寄り添って、その実現のために一生懸命考え、伴走していくタイプのプロジェクトが多いです。。

若手はプロジェクトデリバリーの仕事ではなく、クライアントの問題を定義し解決していくという本質的なコンサルタントとしての力をつけながら専門性を伸ばすことができると感じます。入社時の研修などサポートも手厚く、業務にあたる際にも各分野の専門家にわからないことをすぐに聞ける組織風土があるので心配せずに入社してきていただきたいです。

サイバー業界に求められている人はどのような方ですか？

サービスの提供の領域に関係なく、経営リスクとしてサイバーの話をする人が多いので、サイバー業界に関心を持ち、経営リスクへの影響を考えてアウトプットできる人だと思います。

業界に関わらず、クライアントの会社を取り巻く経営環境の変化を敏感に感じとり、クライアントの現状を俯瞰して、かつ自分事として捉え、お話しできるような方が必要だと感じます。



家庭と仕事の両立はどのようにされていますか？

私には今、8歳の娘がいます。家族の予定については、家族用の共有カレンダーを使って把握し、どの日が出張でどの日が会食、どの日が学校行事・習い事行事なのか、どちらが子どもを迎えに行くのか等の確認をしつつ役割分担しています。

子どもは小学校受験をしたのですが、その期間は半年ほど、会社のFWP（フレキシブル・ワーキング・プログラム）制度を使って両立させていただきました。本当に感謝しています。

子どもが小学生になってからは、毎日お弁当を作る必要があるのですが、ここは夫が担当してくれています。デロイト トーマツの先輩育児者からあるお弁当本を進められ、「これを見せたら配偶者がお弁当を担当してくれるようになった」と聞き、試してみたら本当に自分から弁当作りを申し出てくれたのです！その方には本当に感謝しています。

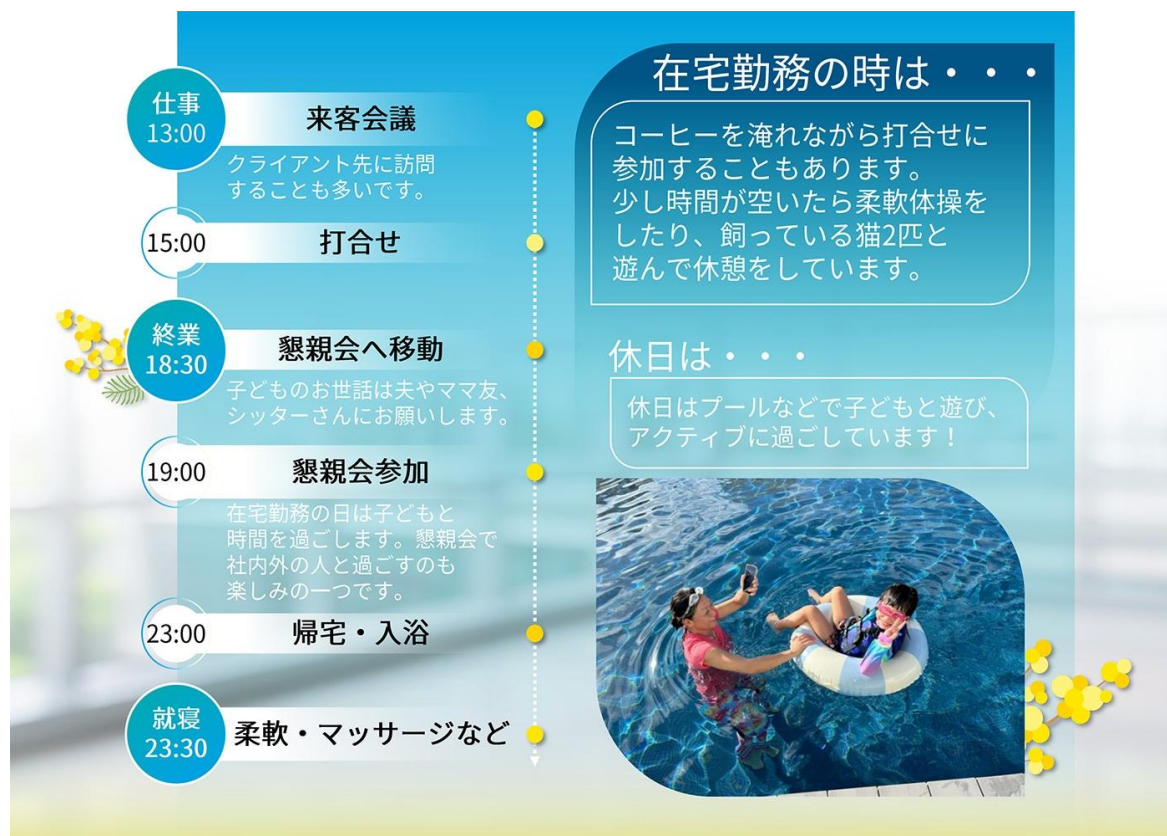
仕事については、朝早く起きて仕事をするようになりました。

夜は子どもと一緒に寝て朝五時くらいに起床し、家族が寝ている時間なので一人で集中して作業しています。子どもが生まれるまでは、夜に仕事をやってから夫と居酒屋に集合して夕飯を食べるのがパターンだったので、大きな変化です。

こうしたルーティンになったおかげで、夜は仕事を早く終えて子どもを迎えに行った後は晩酌などを楽しんでいます。そのせいか子どもは海ブドウなどお酒のおつまみを好む子になってしまいました。

出社の頻度はどのようなものですか？

週1～2回程度オフィスに出社し、週1回はクライアント先にて勤務しており、あとはリモートワークです。年間の勤務全体からすると2割程度だと思います。また、出張が月に1～2回あります。元々出張が好きで、子どもが生まれるまでは1週間通して出張ということもありました。出張の楽しさは、いろいろな地方のクライアントとお話できること、さらに言うならそこにしかない食事やお酒を楽しみながら、ご一緒できることです。会食や顔を合わせてでしか聞けない話もありますし、クライアントのニーズをよくキャッチできると思います。



子育ての面白さや経験の中で得たものなどありますか？

結婚してから10年、不妊治療なども経て遅くにできた子どもなので、本当に子育ては楽しいですが、大変さもありますね。子どもって予想外のことをたくさんするもので、その中で経験などを積んでいると思います。もともと叱ることが苦手なタイプでしたが、それが必要なので、こういうケース・この段階まできたら注意する、叱る、と自分の中でできるだけ基準を決めてやっています。ほとんど自分が子どもに返って一緒に遊んでいるような生活ですが、子どもと時間を過ごす中で、自動的に複数タスクのやりくりやアンガーマネジメントがうまくなったように思います。

自分時間をどのように過ごされていますか？

プライベートでは、週1回ホットヨガに通っています。昔は1人きりで地方クライアント先に出張・常駐、ということも多かったのですが、リモートでの打合せも含め常に誰かと一緒にいる今は、自分ひとりの時間が本当に貴重です。汗を流して、体を伸ばして心も体もリラックスできる時間は大事な時間です。

これから挑戦してみたいことなどありますか？

子どもと一緒にできる趣味を始めたいと思っていて、ピアノと一緒に習うのもいいなと考えています。他には私は過去にブラジル発祥の音楽とダンスを組み合わせた格闘技であるカポエイラをしていたので、また子どもと一緒に始めてもいいなと思っています。

求職者へのメッセージをお願いします

DTCYは若手の力を伸ばす会社として、最適な場所だと思います。

自分の強みを見つけない人、力をさらにつけたい方、ぜひ一緒に働きましょう！

新しい一歩を踏み出す際、不安が当然あると思いますが、各領域の専門家がたくさん在籍しているのでDTCYのみんながあなたをバックアップしてくれます。

